

平成31年度全国及び岡山県学力・学習状況調査の実施について

1 実施のねらい

児童生徒の学力や学習の状況を把握・分析し、教育施策及び教育指導の成果と課題を検証・改善するとともに、結果に基づき個々の児童生徒が自らの学習等を改善することに資する。

2 実施日

平成31年4月18日（木）

3 実施内容及び実施校数

調査名	対象学年	調査内容	実施校数
全国調査 (岡山市を含む。)	小学校6年	国語、算数、質問紙調査	国公立小学校：382校
	中学校3年	国語、数学、英語、質問紙調査	国公立中学校：158校
県調査 (岡山市を除く。)	小学校3年	国語、算数	公立小学校：290校
	小学校4年	国語、算数	公立小学校：292校
	小学校5年	国語、算数、質問紙調査	公立小学校：292校
	中学校1年	国語、数学、質問紙調査	公立中学校：119校
	中学校2年	国語、数学、英語、質問紙調査	公立中学校：121校

※英語は3年ごとに実施する。

※実施校数には、特別支援学校小学部・中学部を含む。

※全国調査は、上記に加え、希望する私立小学校・中学校、中等教育学校が参加している。

4 主な変更点（全国調査）

(1) 従来のA問題（主として「知識」に関する問題）、B問題（主として「活用」に関する問題）形式から、新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育指導の改善・充実に資するよう、1単位時間相当（小学校45分、中学校50分）で知識と活用とを一体的に問う問題形式に変更された。

(2) 新たに中学校で英語（3年ごとに実施）が加わり、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の調査（45分）と、「話すこと」の調査（5分程度）で実施された。